

工事成績評定表 [完成・出来形・中間]

平成 年 月 日 作成  
課名

平成21年10月1日版 下松市

工事名		契約金額					完成年月日					平成 年 月 日									
請負者名		設計金額					工期					平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日									
審査項目		監督職員(完成)					技術検査職員(出来形・中間)					技術検査職員(完成)									
項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-3.0	-6.0															
	II. 配置技術者	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-3.0	-6.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	
	II-1. 工程管理A	+1.2	+0.6	0	-3.0	-6.0															
	II-2. 工程管理B	+4.0	+2.0	0	-3.0	-6.0															
	III-1. 安全対策A	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
	III-2. 安全対策B	+6.0	+3.0	0	-3.0	-6.0															
3. 出来形及び出来ばえ	IV. 対外関係	+1.8	+0.6	0	-1.5	-3.0															
	I. 出来形	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
4. 工事特性	III. 出来ばえ						+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		
	I 工事特性※2	+6.0~0 ( )																			
5. 創意工夫	I. 創意工夫※2	+3.0~0 ( )																			
	6. 社会性等	I. 地域への貢献等※3	+4.0	+2.0	0																
加減点小計※1		①加減点計= 点					②加減点計= 点					③加減点計= 点									
7. 基本評定点計		_____ 点 ○出来形・中間検査があった場合：65+④(① 点×0.5+② 点×0.2+③ 点×0.3) = 点 但し、②(出来形、中間)が2回以上の場合には平均値 ○出来形・中間検査がなかった場合：65+④(① 点×0.5+③ 点×0.5) = 点																			
8. 法令遵守等※3		- 点																			
9. VE評価(VE追加点+5点)※4		+ 点																			
10. 評定点※5		_____ 点 ○7.基本評定点計( 点) - 8.法令遵守等( 点) + 9.VE評価( 点) = 点																			
所見		(監督員: )					(担当課検査員: )					(検査監: )									

※1 加減点小計= 1~3の評定(±加減点)+4, 5, 6の評定(加減点) : 基本評定点= 65+加減点小計  
 評定点= 基本表定點- 8の評定(減点)+9の評定(加減点)  
 各評定点(①~④)は小数第1位まで記入する。  
 ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加減点評価のみとする。  
 ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。  
 ※4 VE適用工事のVE追加点は、監督職員が評定する。この場合評定点合計が100点を超えることがあってもよい。  
 ※5 評定点は、四捨五入により整数とする。  
 ※ 各審査項目ごとの採点は、別紙「工事成績採点の審査項目別運用表」による。